

作業療法ガイド

岡山県版



「生きる」を
応援します

一般社団法人 岡山県作業療法士会

作業療法士の資格を取るには？

大学・短大・専門学校などの作業療法士養成校で3年間ないし4年間の教育終了後、作業療法士国家試験の受験資格が得られます。国家試験に合格すれば作業療法士の資格が取得できます。

作業療法士養成校の受験資格

高等学校卒業者(卒業見込み者を含む)または高等学校卒業者と同等以上の学力があると認められた者です。

養成校での履修科目

作業療法士になるために必要な医学的知識や作業療法の専門的な知識・技術を、講義や実習を通して学んでいきます。履修科目は基礎分野、専門基礎分野、専門分野に分かれています。基礎分野として心理学、教育学、統計学、外国語、保健体育など、専門基礎分野として解剖学、生理学、運動学、整形外科学、神経内科学、リハビリテーション概論など、専門分野として作業療法概論、基礎作業学、作業治療学などを学び、臨床実習へと進んでいきます。

卒業後の進路

作業療法では、乳幼児から老人まで、身体障害、精神障害などで生活に障害を持つ全ての人を対象となります。医療、保健、福祉、教育と幅広い分野で活躍しています。

岡山県内にある養成校

3年 川崎リハビリテーション学院

〒701-0192 倉敷市松島672
TEL.086-462-1111

4年 川崎医療福祉大学

〒701-0193 倉敷市松島288
TEL.086-462-1111

4年 吉備国際大学

〒716-8508 高梁市伊賀町8
TEL.0866-22-3517

3年 岡山医療技術専門学校

〒700-0913 岡山市北区大供3-2-18
TEL.086-233-8020

4年 玉野総合医療専門学校

〒706-0002 玉野市築港1-1-20
TEL.0863-31-6830



Okayama Association of Occupational Therapists
一般社団法人 岡山県作業療法士会

事務局

〒700-0071
岡山市北区谷万成1-6-5 万成病院内

連絡先

〒700-0071
岡山市北区谷万成1-6-5 万成病院内
TEL 086-256-2701
FAX 086-256-2702
E-mail okaot_jim@okayama-ot.or.jp
URL <http://www.okayama-ot.or.jp>

作業療法の内容

身体障害の作業療法

病気や事故によって身体に障害を負った方々に対して、今後生活をしていくために支障となる問題に作業活動を用いて治療を行います。また、身体機能の改善や残された機能を利用して身近動作(食事、更衣、排泄など)や生活関連動作(家事、交通機関の利用、屋外活動など)の獲得、仕事への復帰を目標とした訓練を行い、生き生きとした生活ができることを目指します。さらに、家屋改造の助言、介護者への指導を行うこともあります。



精神障害の作業療法

精神疾患により社会生活に障害をもった方々に対して、より適した質の高い生活を送ることができるように、作業活動を用いて治療を行い、精神機能の向上、対人交流・作業能力の改善をはかり、より良い生活ができるよう援助します。



発達障害の作業療法

発達時期(0歳~18歳前後)に障害を受けた子供たちに対し、遊びを中心としたさまざまな活動を用いて子供の発達課題(運動、日常生活活動、コミュニケーション、社会生活など)を促し、日常生活における遂行能力の向上を目標に治療や援助を行います。また、対象児だけでなく、両親や家庭および地域に対する働きかけや、関連職種・関連機関との連携なども行います。

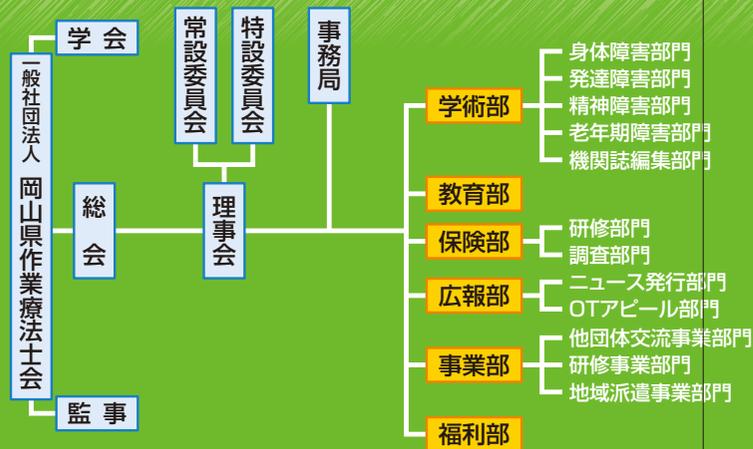


老年期障害の作業療法

医療や介護保険の領域で、脳卒中や認知症、老化などによって活動性や心身機能の低下した方が、生き生きとした生活を送れるように支援したり、出来なくなった作業が方法や環境の工夫によって再獲得できるように援助します。また、地域社会や家族の一員として継続した生活が営めるよう家族支援や関連職種との連携を行います。



岡山県作業療法士会の組織図



学術部

学術部は、会員の要望や時代のニーズに応じた身体障害・精神障害・発達障害・老年期障害の研修会の企画と運営を行います。また、日々の臨床や研究の成果を載せる機関誌「作業療法おかやま」の編集と発行を行います。

教育部

教育部は、日本作業療法士協会生涯教育制度に基づく研修会の企画・運営を行い、会員の生涯学習を支援していきます。同時に、制度推進のために協会生涯教育部との連携を図りつつ、制度に関する問い合わせに対応しています。また、岡山県作業療法士会への教育事業についても企画・運営を行います。

保険部

保険部は、医療保険及び介護保険における保険情報の把握と会員への情報提供や保険情報に関する研修会の企画・運営を行います。また、診療報酬・介護報酬に関する相談や問い合わせに対し、問題解決に向けて取り組みます。

広報部

広報部は、年4回の岡山県作業療法士会ニュース「じゃーじゃー岡山」の発行とホームページの作成・更新を主な活動としています。また、岡山県内の各種イベントへのブース出展やポスターの配布などを通して作業療法に関する普及・啓発活動を行います。

事業部

事業部は、各部と協力して新たな事業を立ち上げる企画部門として機能します。他団体との交流事業、他職種などを対象とした研修事業(公益活動)、県民を対象とした講演事業(公益活動)、作業療法の推進事業など多彩な内容を行います。

福利部

福利部は、会員の福利厚生に関する支援活動を行います。会員一人ひとりが、安心・安定して事業を遂行できるように、より良い環境作りに視点を置いた支援方法を検討・実施していきます。